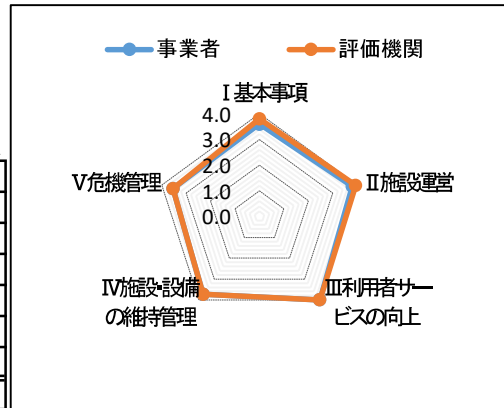


## 第三者評価機関の総評

第三者評価機関総合評価	S
合計点	285/300



【総合評価算定集計表】

単位：点

	中項目平均値集計		小項目点数集計	
	事業者	評価機関	事業者	評価機関
I 基本事項	3.6	3.8	54	57
II 施設運営	3.8	3.9	57	59
III 利用者サービスの向上	4.0	4.0	60	60
IV 施設・設備の維持管理	3.7	3.7	56	56
V 危機管理	3.5	3.5	53	53
平均/合計	3.7	3.8	280	285

### 総評・優れている点

こまっこ児童館は、2019年開設の新しい施設です。駅からは徒歩15分ほどかかりますが、郵便局や飲食店もある賑やかな場所に位置しています。

年度事業目標は、「子育て環境の地域格差の解消を図り、狛江市で一番来館者の多い活気のある児童館を目指す。」とし、定性的な目標のみならず、定量的目標を明確にしている点が高く評価できます。実際に前年度この目標を達成し、今年度は、中学生の来館者数が対前年度300%アップの実績を出しています。施設の建設時、中学生に活用される児童館を建設することが狛江市の施策として掲げられており、成果をあげているといえます。

施設長は、朝礼・昼礼、月1回の常勤職員会議の場で、接遇研修や子どもへの対応についてケースワークを含め研修を実施しています。アンケート結果でも対応・言葉遣いについて、高い満足度となっています。

事業は、質・量ともに仕様書を上回り、保護者のニーズを反映し継続的に実施しているフォトスポットや誕生日ウィーク、スマイルカフェ等、職員の創意工夫が随所にあり、保護者アンケートでも好評を得ています。クリスマスやハロウィーンは当日だけのイベントにするのではなく、クリスマスウィークとして毎日来館しない利用者にも楽しんでもらえる様に利用者の立場にたって創意工夫しています。Instagramを活用した情報発信も、他施設の参考になります。

学習ボランティア「楽しく教え隊」の方が週3回来館し、児童館・小学生クラブの区別なく、小学生から中学生まで学習を支援して下さる点は、他施設の参考になります。

足形作品のサポート、下駄箱に足形プレートを設置、こどもスタッフの活躍等、子どもの自立や成長とともに支える取組みが顕著です。

ご意見箱は、特に子ども達に活用されています。小学生クラブでは、子どもアンケートボックスがあり、活動に子ども達の意見を反映させています。

BGMをかけたり、保護者には座椅子を用意したり、くつろいで過ごす空間への配慮が行き届くとともに、施設内外ともに高いレベルで清掃が行き届いています。また、子どもが制作した作品をセンスよく室内ディスプレイに活用しています。

小学生クラブは勿論、児童館でも避難訓練を毎月実施している点は、仕様書以上の取組みです。適切に危機への備えをしています。

総じて業務基準を上回る優れた管理運営を行っています。

### 法令や仕様書を満たしていない点

なし

### 課題・アドバイス

- ・大型おもちゃや雛人形、プラレール等、利用者から寄付があります。寄付物品台帳を作成しておくが良いでしょう。（市の備品との区別を明確にする）
- ・個人情報保護方針の周知は、小学生クラブではしおりに添付し適切です。児童館の利用者に対して、施設掲示により周知を図るとより良いでしょう。
- ・毎年、個人情報について研修を実施しているので、受講者に対して受講確認を取得しておく、職員の意識づけがより強化されるでしょう。
- ・施設内で取り扱う個人情報が何であるか明確にし、その取扱いや破棄の仕方をまとめておくと、個人情報の取扱い方が明確になり、職員の意識の向上にも役立ちます。